第 113 回 長崎大学ＦＤ実施報告書（平成 26 年 12 月 18 日提出）

１．題　目：ＩＣＥはなぜ批判的思考を育むのか

２．日　時： 平成 26 年 12 月 16 日（火）13:00～15:30

３．場　所： 保健学科　セミナー兼講義室

４．主　催： 医学部保健学科

５．対　象： 長崎大学教員、看護系教員など

６．長崎大学ＦＤに関する指針第二項への該当について

［　○　］(1)　教員の教育活動に関するもの
［　　］(2)　カリキュラムの改善に関するもの
［　　］(3)　教育の組織的改善に関するもの
［　　］(4)　入学者選抜方法の改善に関するもの
［　　］(5)　その他教育改善及び入学者選抜方法の改善に関するもの

７．今回のＦＤの趣旨・意義

ＩＣＥモデルの開発者である、カナダクィーンズ大学の Sue Young 教授により批判的思考を促進する教育モデルとしてＩＣＥがどのように学生と教員に効果的であるのかを講演していただいた。

８．プログラム構成［題目・担当講師］

「ICE は何故批判的思考を育むのか」　講師：Sue Young 教授　カナダクィーンズ大学
13:00－15:00 講演
15:00－15:30 質疑
サイマルインターナショナルの通訳 2 名による逐次通訳付き

９．参加者：　24　名

（内訳）

所　　属	人数
医歯薬学総合研究科（保系）	17
医学部医学科	1
水産・環境科学総合研究科（環境）	1
ICT 基盤センター	2
大学教育イノベーションセンター	1
学外者	2
計	24

１０．実施したＦＤの成果等

（１） 参加者からの評価

・具体的に進めていくにあたって、現在行っているものと大きく違わないと感じた。テーマにあった内容で確認できたが、もう少し ICE について尋ねたいと思った。

・ICE の概念を系統だてて説明頂き、理解しやすかった。教育の場面で自分の思考を整理することに非常に役立つと思われる。

・シリーズでもう少し詳しく学びたいと感じた講演だった

・ぜひ、使ってみたい

・ICE の具体的進め方が分かった。

・複数科目の授業のいろいろな場面で適用できると思った

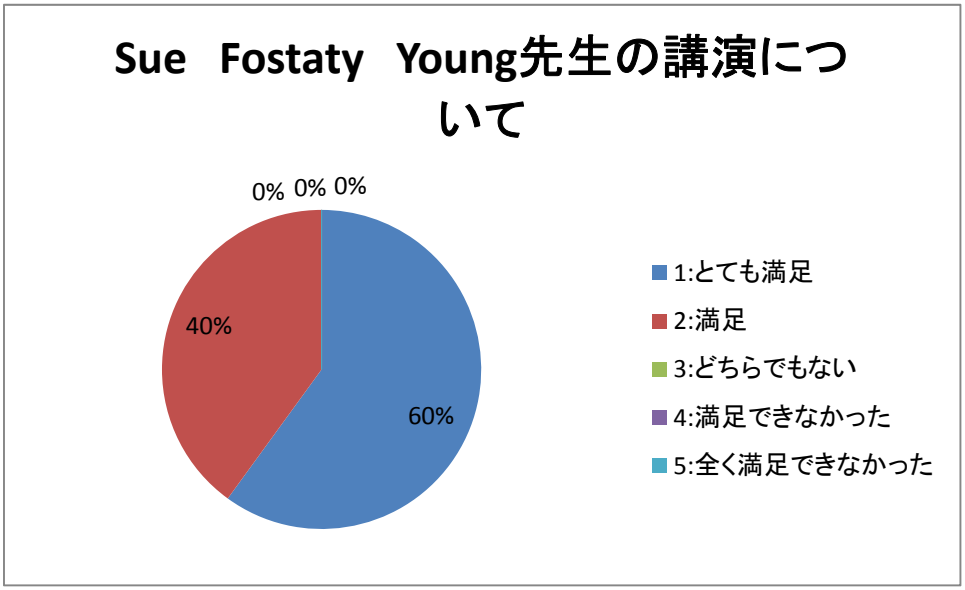
・前回の土持先生の講演を聴いていたのでとてもわかりやすかった。また今日は、前回分からない点を詳しく聞きたい（集中して）と思って臨んだのでわかりやすかった。（事例もあり）

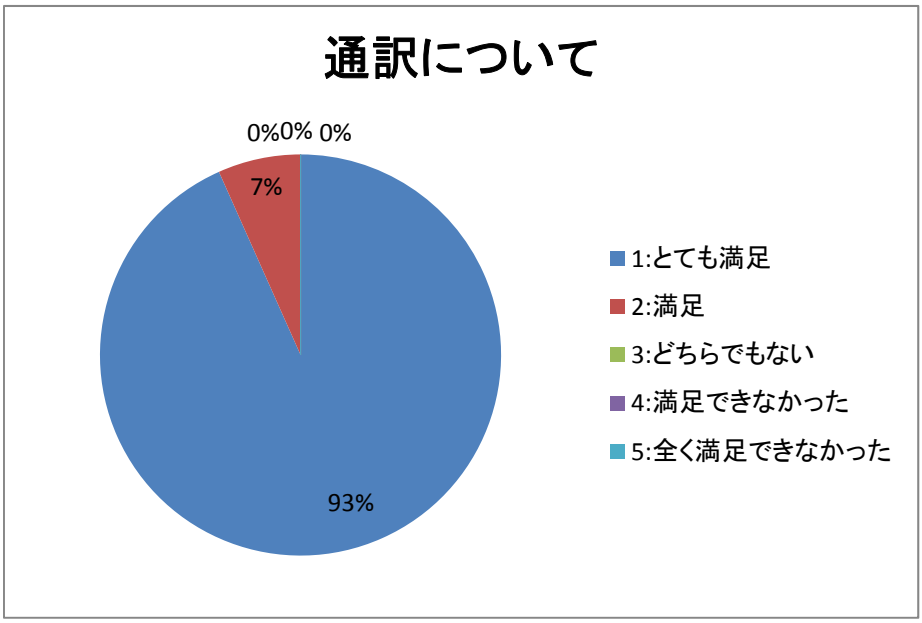
・質問時間が長く、理解しやすかった

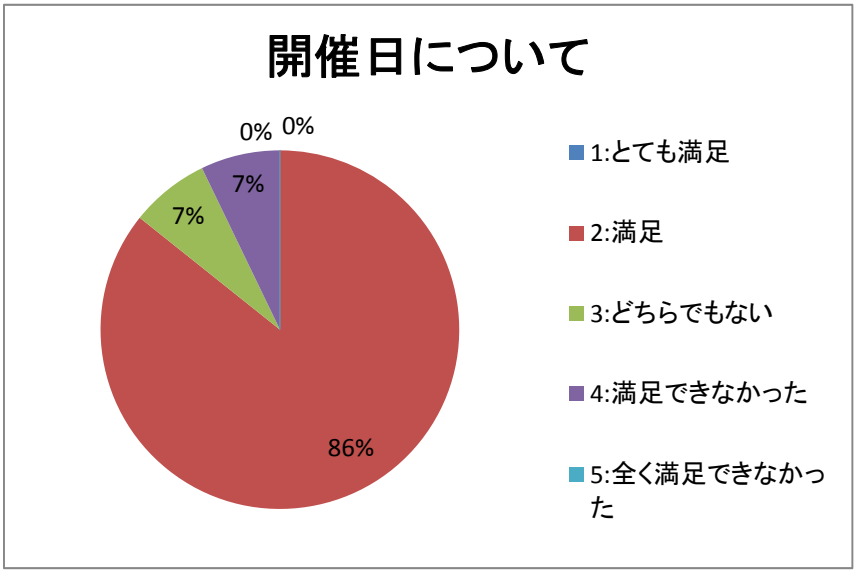
・時間がたっぷりあって、色々と勉強できた

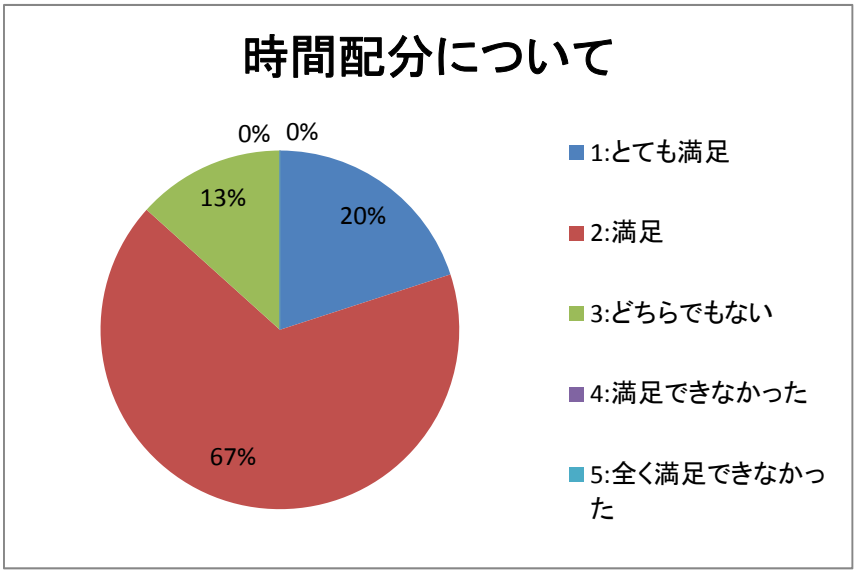
・主体的学習の基礎となるような考え方なので、全学の教員が参加できるような案内があればよかったと思う。

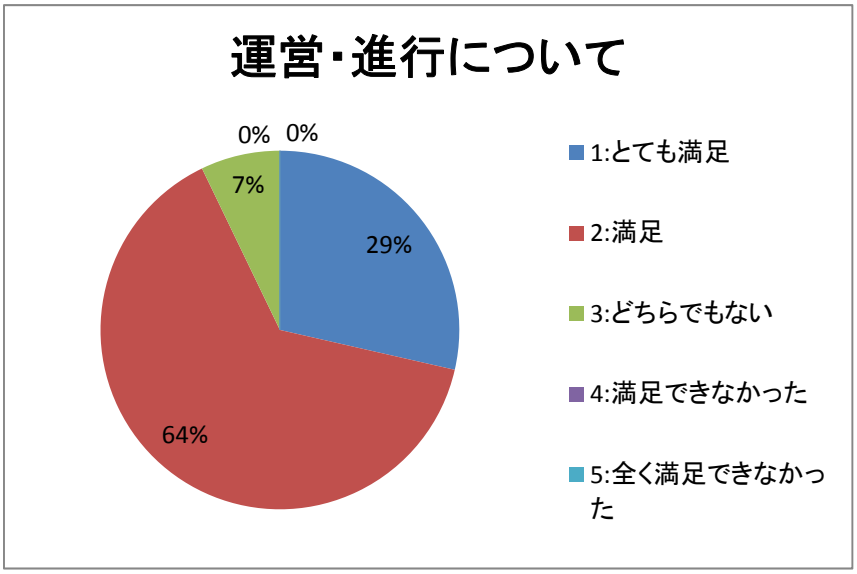
・土持先生がうまくリードしてくださり、活発に質疑応答の場をもてたから


Sue Fostaty Young先生の講演について
0%
0%
0%
40%
60%
1:とても満足
2:満足
3:どちらでもない
4:満足できなかった
5:全く満足できなかった


通訳について
0%
0%
0%
7%
93%
1:とても満足
2:満足
3:どちらでもない
4:満足できなかった
5:全く満足できなかった


開催日について
0%
0%
7%
7%
86%
1:とても満足
2:満足
3:どちらでもない
4:満足できなかった
5:全く満足できなかった


時間配分について
0%
0%
13%
20%
67%
1:とても満足
2:満足
3:どちらでもない
4:満足できなかった
5:全く満足できなかった


運営・進行について
0%
0%
7%
29%
64%
1:とても満足
2:満足
3:どちらでもない
4:満足できなかった
5:全く満足できなかった

（1）　総　括

全学の教員へ二度メールで案内したが、目に触れにくいのかもしれない。ポスターなどを活用するような工夫が必要かもしれない。質問の時間を多くとったのは、双方向性の学びになって評価が良かった。通訳に対する評価も高く、参加者の満足度は高かった。

１１．実施代表者の連絡先

部　局：保健学科
職　名：教授　　氏　名：田中　悟郎
e-mail：goro@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：7995

１２．申請者の連絡先

部　局：保健学科
職　名：教授　　氏　名：花田　裕子
e-mail：hhanada@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：7944